

2025年1月20日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ、「第9回スマート工場 EXPO」に出展 予知保全や状態監視に最適な振動センサーや解析システムなどを紹介

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也^{こうの としや}、以下 東陽テクニカ)は、2025年1月22日からの3日間、東京ビッグサイトで開催される「Factory Innovation Week 2025」の構成展「第9回スマート工場 EXPO」に出展いたします。(ブース番号：S27-14/南ホール)

「スマート工場 EXPO」は遠隔監視、予兆保全、ビッグデータ解析、技術継承など、製造 DX を実現する技術が出展する展示会です。今回東陽テクニカは、振動による機械設備の予知保全や状態監視を効果的に行うためのソリューションをご提案します。高精度で堅牢な有線式、小型・軽量なうえ高サンプリング周波数でデータ計測ができるワイヤレス式があり、用途に合わせた最適な振動センサーをご紹介します。USB 型モバイルデータロガー、設備振動解析システムなども取り扱っており、デモもご覧いただけます。



【 イベント概要 】

- ◆開 催 展 名：Factory Innovation Week 2025
第9回スマート工場 EXPO
- ◆会 期：2025年1月22日(水)~24日(金) 10:00~17:00
- ◆会 場：東京ビッグサイト (ブース番号：S27-14/南ホール)
- ◆イベント公式サイト：<https://www.fiweek.jp/tokyo/ja-jp/about/sfe.html>
- ◆お知らせページ：https://www.toyo.co.jp/mecha/seminar/detail/sfe_2025.html

【 主な出展製品 】

●状態監視システム

高精度な圧電型振動センサーを軸に、トランスミッタや PLC、モニタリングソフトまでを含めたトータルシステム。センサーは、汎用タイプだけでなく、高温タイプ、4-20mA 出力タイプや防爆対応タイプといったさまざまなモデルを展開。設備への取り付けに最適な振動センサーをご提案します。



「状態監視システム」

●ワイヤレスセンサシステム

超低消費電力かつ非常にコンパクトな形状のセンサーと、エッジコンピューティングが可能なゲートウェイ、そしてユーザーフレンドリーな解析ソフトから構成されるシステム。専用のルーター経由で PC のブラウザから振動データや FFT の結果をリアルタイムに見ることが可能です。配線を心配することなく、簡単な取り付けで設備のモニタリングができます。



「ワイヤレスセンサシステム」

●設備振動解析キット

小型データ収録モジュール、振動センサー、オフライン解析ソフト、専用ケースがセットになった設備振動解析キット。小型データ収録モジュールは、ICP[®]※対応の加速度計やマイクロホンなどのセンサーに定電流を供給して駆動し、USB 端子から信号をデジタル出力します。オフライン解析ソフトは、測定したデジタルデータを高速に観察・解析できます。

※ アンプ内蔵型。Integrated Circuit Piezoelectric の略で、PCB Piezotronics 社の商標登録。

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新を推進しています。その事業分野は、脱炭素／エネルギー、先進モビリティ、情報通信、EMC(電磁環境両立性)、ソフトウェア開発、防衛、情報セキュリティなど多岐にわたり、クリーンエネルギーや自動運転の開発などトレンド分野への最新計測ソリューションの提供や、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力しています。新規事業投資や M&A による成長戦略のもと国内外事業を拡大し、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 広報・マーケティンググループ

TEL : 03-3279-0771(代表) / E-mail : marketing_pr@toyo.co.jp

出展情報ページ：https://www.toyo.co.jp/mecha/seminar/detail/sfe_2025.html

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。